



毎年、京都の地で行われる（公社）日本青年会議所の京都会議に福島青年会議所からも多くのメンバーで参加して参りました。

京都会議は1月19日から22日までの4日間開催され、「教育再生と経済再生による誰もが夢を描ける日本への回帰」をテーマとして全国各地より同志が集いました。

22日に行われた新年式典では、青木照護会頭の所信表明演説があり、メンバー一同刺激を受け、気持ちを新たに強い結束力で本年度JC運動を推進していくことを胸に誓った良い日となりました。

京都会議開催中は様々な各会議やフォーラム等が多数行われ、それぞれが刺激を受けた京都会議となりました。

1月例会・OB現役合同新年会

2017-02-12



2017年1月31日（火）ホテル辰巳屋にて1月例会・OB現役合同新年会を開催致しました。

まず、18:30より1月例会が開催され、第54代高橋剛理事長より2017年の最初の例会に当たってのご挨拶を頂きました。続いて19:00より、OB・現役合同新年会が開かれました。沢山のご来賓、来訪JCの皆様、OB・OGの皆様にご参加いただき、2017年度高橋剛理事長の元、LOMスローガンに「Everything Always Changes!～変化を恐れず、変化を楽しめ!～」を掲げ、福島青年会議所の新たな第一歩を踏みだしました。また、1月からの新入会員のお披露目も行われ、皆様の前でご挨拶させて頂きました。高橋理事長の理事長所信を達成すべく、地域の未来のために会員一丸となり、1年間邁進してまいります。

第5回 暁まいり 福男福女競走



2月10日（金）、「信夫三山暁まいり」の開催に際し、当青年会議所の事業である「第5回 暁まいり 福男福女競走」を開催致しました。2017年の福男福女を目指し、沢山の出場者が白熱したレースを展開いたしました。

活動報告 金沢会議



2月17日～19日に行われたJCI金沢会議2017へ、18日から高橋剛理事長をはじめとするメンバーで参加して参りました。

2015年11月に開催されたJCI世界会議金沢大会の総会において、JCIが国連の持続可能な開発目標「UN SDGs」の達成に向け積極的に取り組むという「金沢宣言」を採択しました。その中で日本青年会議所は2016年度より持続可能な開発のためのグローバル目標（UN SDGs）の目標6「安全な水と衛生」の達成に向けた運動を推進することを発表し、同時に「全ての国家青年会議所は、日本青年会議所の例に倣い、自身の国に最も関係がある国際目標を達成するために尽力する」ことを公約として掲げました。JCI金沢会議は、その「UN SDGs」達成のための活動推進を目的とした国際会議です。金沢宣言が採択された金沢市で2016年から2020年まで毎年開催され、アジア太平洋地域の各国青年会議所の代表が一同に集まり交流いたします。

2月例会・会員拡大セミナー



2月28日（火）18：30より、2月例会を開催いたしました。
例会後、拡大セミナーを開き、講師に福島青年会議所のOBでもあります佐藤朋幸OBにご講演頂きました。
過去福島青年会議所におきまして会員拡大最大数である、1年間で26名という偉業を成し遂げた当時の委員長です。講演では、当時どういう方法・手法で、どんな工夫をし拡大活動をされたのかなど、今後私たちが拡大活動をしていく中で参考になるお話をして頂きました。この貴重な講演の内容を生かし、福島青年会議所の拡大運動に繋げていきたいと思っております。

3月例会・講師講演会



3月28日（火）18：30より、3月例会を開催いたしました。
3月例会とともに開催しました講師講演会では、ジャーナリストの鈴木哲夫氏をお招き致しまして、「福島の今を見つめ、未来を目指す地方創生へ」をテーマにご講話をいただきました。
グループディスカッションも実施し、福島の未来について話し合いました。

活動報告 Presenterセミナー



4月16日、栃木JCの大阿久友伸君を講師にお招きして、会員資質向上委員会主催のPresenterセミナーが開催されました。
Presenterセミナーは、実際にプレゼンテーションを行なうことによりプレゼン能力を取得する実践コースとなっております。若手を中心に、10時間という長丁場のセミナーでしたが、その10時間で著しく成長をみせたメンバーもあり、大変充実したセミナーとなりました。

活動報告 伊達と相馬の境の桜



4月22日に46年目となります「伊達と相馬の境の桜」が開催されました。
「伊達と相馬の境の桜」とは1971年以来、福島JC、だてJC、相馬JCの永遠の友好の絆として、また、其々の地域の憩いの場として桜を植樹したのが始まりであり、依頼46年間、毎年セレモニー及び交流会が続いております。
今年はまだ開花しておりませんが、セレモニーでは3JCの理事長をはじめとするメンバーが集い、46年目となる歴史ある事業を厳粛に行いました。今年の交流事業は相馬の地にてパークゴルフ大会が行われ、3JCの絆が更に深まりました。

4月例会・現役合同懇親会



4月25日（火）18：30より、ザ・セレクトン福島にて、4月例会を行いました。

例会後は、現役合同懇親会を開催しました。

1年間を通して、現役だけでこれだけ多くのメンバーが集まる懇親会は少なく、これから事業が続く前に、改めてメンバーの懇親を深めるため開催いたしました。

席もくじ引きで決め、テーブルごとにアトラクションを行い発表と、委員会の枠を超え、更にメンバーの懇親が深まり、楽しい現役合同懇親会となりました。

第30回わんぱく相撲福島LOM大会



5月13日、福島市の学校法人松韻学園福島高等学校室内相撲場にて、第30回わんぱく相撲福島LOM大会を開催致しました。

参加した子供達は相撲を通して勝つことの喜び、負けることの悔しさを体験しました。

引き続き福島ブロック大会、そこで上位に入れば、7月30日に両国国技館で行われる全国大会へ出場することになります。

活動報告 台湾・南投國際青年商會様 来訪



5月19日より3日間に亘り、福島青年会議所の姉妹JCであります台湾・南投國際青年商會皆さまが来福されました。

今年は南投國際青年商會創立50周年の年となっており、平成29年7月16日（日）に記念式典開催予定のご案内をいただいております。それに伴い、葉偉傑会長をはじめとする南投JCの皆様が創立50周年記念式典の招待状をお持ちになり、来福されました。

南投JCと福島JCは、姉妹JCを締結して以来49年の歴史がございます。そして、来年には姉妹JCとして歩んだ年数も50年を迎えることとなります。長年、互いのLOMを訪問し合い交流を深めて参りました。その都度、お互いが最高のおもてなしの心をもって歓待しております。

先輩より、脈々と継がれてきたこの関係を、この3日間でさらに深められたことに心から嬉しく思うと共に、今後さらに互いの関係が深まることを心からお祈り申し上げます。

第5回信夫山パークランニングレース2017～信夫山を桃色に染めよう！～



5月28日（日）、第5回目となる信夫山パークランニングレースを開催いたしました。本年は参加者が大台の1,000名を超え、大きな喜びと共に1,000名もの参加者に満足していただけただけの大会にできるのかどうか非常に不安な気持ちでしたが、大勢の参加者様から「楽しかった」と言っていただけのような良い大会にすることができました。大きな事故もなく無事に事業を終えることができました。参加者の皆様、お手伝い頂いたすべての皆様へ感謝申し上げます。ありがとうございました。

5月例会・ドッジボール大会



5月30日（火）18：30より、トラックセンター体育館にて、5月例会を開催いたしました。

5月はメンバー同士の交流をはかり、さらに絆も深め組織のチームワークがより一層強固なものになることを目的とするスポーツ例会を開催し、ドッジボール大会を行いました。

準備運動後、委員会チームに分かれ、総当たり戦で試合を行いました。

白熱したドッジボール大会となり、スポーツを通し、メンバー同士の絆が更に深められた例会となりました。皆様、お疲れ様でした。

入会セミナー



6月4日（日）、JC会館において福島青年会議所入会セミナーを開催致しました。入会セミナーでは入会予定者の青年会議所運動に対する意識と基礎知識の学びを目的とするセミナーです。真剣に受講する新入会員予定者に対して、講師となるメンバーも入念な準備をして臨みました。このセミナー等を経て、2017年7月には晴れて本入会となり福島JCの新しいメンバーとなります。

設営頂いた、会員資質向上委員会の皆様はじめメンバーの皆様、新入会予定者の皆様、大変お疲れ様でございました。

活動報告 出張わらじ作り教室



6月17日、福島市矢野目小学校にて、出張わらじ作り教室を開催致しました。最初にわらじの歴史を学んで頂き、その後生徒にわらじを1足作成してもらい、福島の歴史や文化に触れていただく事が出来た事業になりました。子供達も真剣なまなざしでわらじを作成し、作り終えた後は実際にわらじを履いて大わらじを担いでもらいました。これからも福島青年会議所は福島の伝統や歴史を子供達に伝承して行きます。

6月例会・3分間スピーチ



6月27日、コラッセ福島にて6月例会を開催致しました。例会後には、去年に引き続き、3分間スピーチを開催致しました。入会セミナー時には毎回3分間スピーチを実施する機会がありますが、入会後は機会が少ないのが現実であります。3分間スピーチは、会員の前でテーマに沿って自らの思いを伝えるトレーニングの場、聴く側としては会員ひとり一人の考え方を理解するトレーニングの場としてスピーチを実施しました。それぞれの個性もありつつ、素晴らしいスピーチを披露して頂きました。お疲れ様でございました。

わらしっ子塾～サマーキャンプ～



7月1、2日に、わらしっ子塾～サマーキャンプ～を開催いたしました。
小学校3～6年生の40名で、茂庭にございますキャンプ場、『FOME BASE』に宿泊し、野菜収穫体験や、マスつかみ取り、自然体験教室など様々なアトラクションを行い、夜は力を合わせ食事を作り、食べる楽しさと食材への感謝を体験。
2日目は、朝早くから食事を準備する大変さを知り、親への感謝を感じてもらい、朝食準備と帰宅準備を同時に行うため、テント片付け係と朝食準備係にわかれることで役割分担での効率性を学んだりと、学びの多いわらしっ子塾になったかと思えます。
その他キャンプファイヤーや、サプライズ等、思い出に残る2日間となりました。
ご協力頂いた皆様、ありがとうございました。

■福島の魅力発信～中心市街地活性化事業～冊子完成について

Fuku-Full【フクフル】 事業概要

福島市では、震災以降人口流出が大きな問題となっています。特に若年層の流出は顕著です。その結果、活発的な消費や活動は薄れ、中心市街地は空洞化を起こし、生活空間としての魅力を失っています。人が集まり賑わう市街地にする為には若年層の人口流出を食い止め、定住することが不可欠です。若年層に福島の魅力を再認識してもらい、Uターン、定住のきっかけとするために、福島市の魅力いっぱいの企業を紹介するFuku-Fullを作成いたしました。

■Fuku-Full【フクフル】



[Fuku-Full【フクフル】](#) (5383KB) 

臨時総会・7月例会・創立記念祝賀会



7月26日に臨時総会・7月例会・創立記念祝賀会が行われました。臨時総会では次年度理事長の立候補届が承認され、次年度体制スタートを迎えようとしています。例会後にはOB会員をお迎えしての創立記念祝賀会も開催され、次年度理事長の立候補をした今野陽介君より表明を頂き、さらに7月入会の新入会員の紹介もあり、OBの皆様にご挨拶させて頂きました。今年度も折り返しに入り、ラストスパートに向けて更に気を引き締める機会となりました。

福島わらじまつり わらじ競走



8月5・6日、福島の夏のまつり「福島わらじまつり」が行われました。
毎年、福島青年会議所は『わらじ競走』を担当させて頂いております。本年も無事、大盛況のうちに開催することができました。
ご参加・ご来場された皆様、本当にありがとうございました。

福島とうろう流し花火大会



8月17日、毎年この日に行われるとうろう流し花火大会が行われました。連日の雨で、花火の打ち上げに対し非常に心配しておりましたが、無事に花火を打ちあげることができました。とうろうでの2017年文字を『恩』とさせて頂きました。震災から6年、支えてくださった多くの方々に対して、恩返しの意味を込めた一字となります。今年もとうろう流し花火大会全工程を、皆様のご協力により、大きな事故・トラブルなく無事に終えることができました。ありがとうございました。

活動報告 8月例会 講師講演会



8月28日、ザ・セレクトン福島にて8月例会を開催いたしました。今回の例会では、皆様のご協力のもと、念願でありました100%例会を達成することができました。全メンバーの「100%例会を達成させるんだ!」という共通の思いが、結果に繋がったと思います。残り4回、皆様のための例会を開催させていただきますので、今後もよろしくお願い致します。

また、講師講演会にて、衆議院議員 石破茂様に「ふくしまに必要な地方創生とは」をテーマに素晴らしいご講演をいただきました。まずは、もっと地元福島のことを知る必要があると感じました。そして、魅力ある資源を沢山利用し、福島の地方創生の為、地域の方々の為に活動・運動を行っていきたいと思います。

東北青年フォーラム



9月2日・3日、岩手県奥州市で、東北青年フォーラムが開催されました。

2日にはメインフォーラムが開催され、「デフレのムコウ・・・シンバブル到来」と題したパネルディスカッションを傍聴し、改めて東北の未来について考える良い機会となりました。

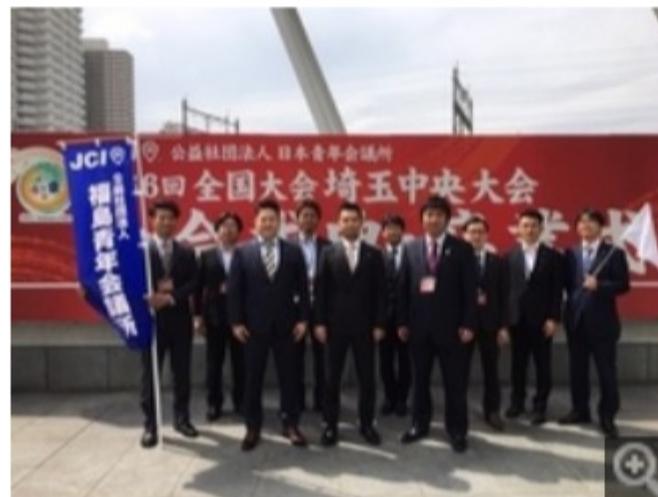
3日にはゼミナールの閉講式が行われ、当LOMから出向している赤間亮介君、中野友登君がこれまでの成果を立派に発表いたしました。二人とも素晴らしい発表をした中で、中野君が聴衆の心を掴み、最優秀賞を受賞しました。福島青年会議所にとって、二人の活躍は大きな誇りとなりました。

9月公開例会講演会



9月26日、ウェディングエルティにて9月公開例会講演会を開催いたしました。講師に脳科学者の茂木健一郎先生をお招きして、「あなたが変われば福島が変わる」をテーマにご講演いただきました。幅広い世代の方にお越しいただき、参加された中高生の方が茂木先生と問答する場面もありました。講演会が終わった後、来場者の方が笑顔でお帰りになっている姿を見て、開催して良かったと感じることができました。お集まりいただいた皆様、ありがとうございました。

活動報告 全国大会 埼玉中央大会



2017年9月28日～10月1日の4日間、埼玉の地において「第66回全国大会埼玉中央大会」が開催されました。福島青年会議所からも40名以上のメンバーで大会式典等に出席いたしました。

全国各地の青年会議所メンバーや、大会テーマ「運命共同体」のもとで開催された様々な事業に、多くの刺激を受けました。

また、30日に行われた卒業式やLOMナイトを通して卒業予定者との良い思い出が出来ました。卒業予定メンバーとの残りの3か月間を大切に過ごしていきたいと思えます。

公開討論会

日時：2017年11月9日（木）
18：30～（開場18：00）

場所：とうほう・みんなの文化センター
（福島県文化センター）小ホール
福島市春日町5-54
TEL：024-534-9191

お問い合わせ：公益社団法人福島青年会議所
福島市大町2-5
TEL：024-521-1635
URL：<http://www.f-247jc.jp>

公開討論会ポスター



[公開討論会ポスター](#) (2017-10-19・2508KB)
